

■打てば響く 素直な 府中っ子

素直であること、このことは大人・子どもに関係なく、人が伸びていく・成長していくために大切なことです。新学期がスタートして、1週間が経過しましたが、府中っ子には、この「素直さ」が備わっているとを感じる場面がいくつかありました。

- 縦割りそうじが再開しました。私は、理科室前の廊下を子どもたちと一緒にそうじしたのですが、6年生のリーダーシップのもと、みんなが長い廊下のそうじがけを頑張っていました。
- 廊下を歩いていた何人かの3年生、そのうちの誰かが、やや急ぎ足になると、「廊下や階段は歩こうや、始業式で先生が言っとんなったやん。」と注意をする姿がありました。
- 大休憩の終盤に、「全校生の皆さん、もうすぐ3時間目が始まります、……。」という校内放送が聞こえると、運動場で元気に遊んでいた子どもたちは、すぐに遊びをやめて、昇降口に向かいます。
- 2年生の算数では、ノートを片手に繰り上がりのあるひっ算の仕方をペアで説明し合う場面を見ました。友達の意見を聞いて、自分の考えと比べる勉強です。

いずれも、始業式の日には私たち教職員が子どもたちに話したことです。それを自分事・自分たち事として受け止め、行動に移すことができるのが府中っ子の素晴らしさです。

さらに、運動会に向けての徒競走の練習では、歯を食いしばって一生懸命に走るだけでなく、友達を大きな声で応援する素敵な光景を見ることができました。

こういった子どもたちの学校生活の頑張りは、ご家庭でのサポートがあってこそです。今週は「あすこそ週間」に取り組んでいます。規則正しい生活習慣の確立が子どもたちの頑張りの大きなエネルギーとなりますので、どうぞよろしくお願ひします。

(校長 山本 考一)

5日(木)の夕方、上郷でクマの目撃情報がありました。子どもたちには、クマに出会ったときはそおっと逃げる(刺激しない、立ち向かっていかない)、近くの家へ逃げ込む等を指導し、府市場の駐在所にもパトロールの強化を依頼しています。

ご家庭におきましても、子どもたちの安心・安全のため、注意喚起の声掛けをお願いします。



校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。(パスワード：)